

## 2 給食当番活動①

### ○ 給食当番活動を手際よく行わせるためのポイント

- ・ 給食当番の児童生徒は、身支度に取りかかる前にトイレを済ませるようにさせておく。
- ・ 手洗いは、給食当番の児童生徒を優先させる。
- ・ 給食当番の役割は、必ず事前に決めておき、発達段階に合わせて役割の内容が具体的にわかるようにしておく。
- ・ 小学校低学年では、給食当番の身支度の順序や、身支度に必要なものなどをイラストや写真を使ってわかるようにしておく。
- ・ 準備の目標時間を、発達段階にあわせて給食時計やタイマーなどを使って示す。
- ・ 給食前の授業が、特別教室からの移動、実験実習で片付けや着替えが必要など、準備の時間が短くなりそうな場合は、次のような工夫をして給食の時間の確保に努める。
- ・ 給食当番の児童生徒を先に教室に帰し、片付けを当番以外の児童生徒で行わせる。
- ・ 教室を移動する前に、戻ったら給食の準備が出来るように配膳台等用意させておく。

### ○ 当番以外の児童生徒

- ・ 給食の時間のルールをつくり、みんなでルール守ることができるようにさせる。
- ・ 役割が終わったら静かに座って待つなどルールを決めておく。
- ・ グループづくり、ごみ拾い、配膳台準備、机の消毒、窓を開けての換気など、役割を分担させる。
- ・ 休憩時間ではないので、手洗いやトイレ以外で教室を出させない。
- ・ 当日の食器の配膳表を確認し、正しく配膳して待つ習慣を身に付けさせる。

